

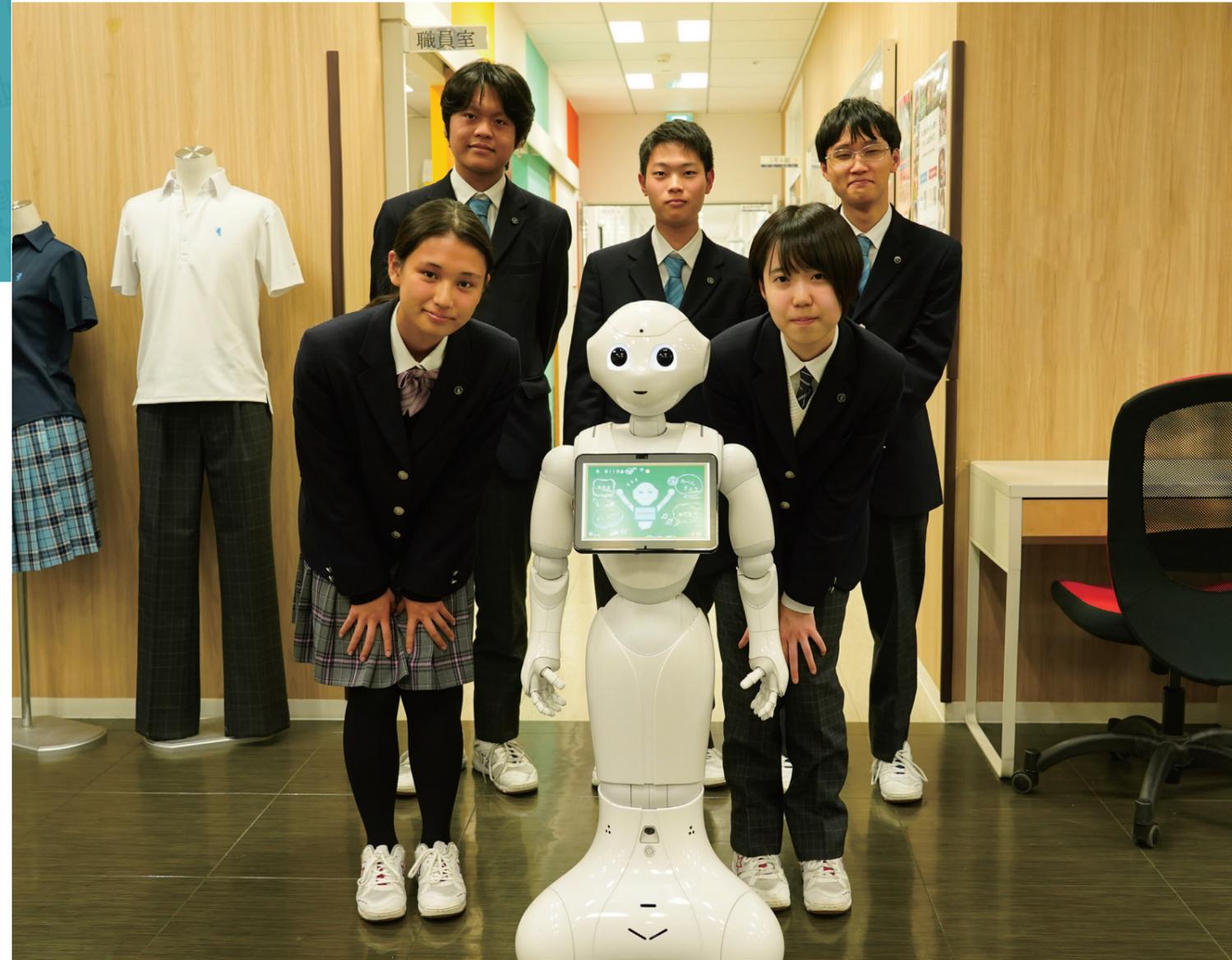
Pepper ふるさと教育支援

企業が地域教育に貢献する
“新しい”教育のカタチ



pepper
for Education

SoftBank
Robotics



ふるさと教育支援とは、自治体や企業様の支援で、学校などの教育機関にPepperを導入する仕組みです。
自治体や学校・教育機関が持つ「プログラミングやAI教育の予算不足」「企業と連携した教育活動の実現」という課題の解決と、企業側の「SDGsの取り組み推進」「地域社会貢献」というニーズをつなげる役割を果たします。



提供サービス

Pepper本体

- 教師用指導書
- Robo Blocks
- Robo Blocks スクールテンプレート
- 各種アプリ
- 授業セット
- ヘルプデスク
- 自然故障時 無償交換

提供内容

- ・Pepperのお貸し出し
- ・STREAM教育を実践する以下の教材
 - 教師用指導書および児童生徒用ワークシート等
 - 教師用プログラミングツール [Robo Blocks]
- ・研修・PBL導入支援(オプション)



お問い合わせ

利用料

- ・39,800円(税抜) x 12ヶ月～
- ※ソフトバンクロボティクス株式会社が社会貢献事業として一部費用負担している特別料金となります
- ※プランによって料金は異なる場合があります
- ※自治体・非営利団体様向けには「Pepper社会貢献プログラム2」というサービス名称となります

Pepperがクラスにやってくる

生成AIで子どもたちに最先端の学びを

生成AIリテラシー教材 同時提供!

教材開発 監修

教材開発 協力



Impress Corporation
落合 陽一氏



ハヤシ シュンスケ氏



静岡大学
塩田 真吾氏

Pepper for Educationは次世代のリーダー育成のための教育機関向け学習サービスです。
人型ロボットPepper(ペッパーくん)だけでなく、プログラミングツールや教育アプリなどをセットでご提供し、
変化の大きい時代を切り拓く力を育みます。

教育現場で選ばれる理由



楽しく学べる

社会で実装されている人型ロボットを活用することで、子どもたちの探究心を刺激。また、成果発表会を通し、社会とのつながりを創出。



生成 AI を身近な存在に

プログラミングツールと専用教材を通じて、生成 AI の知識とリテラシーを身につけ、将来に向けて活用しようとする態度を育てていただけます。



フルサポート

開梱から万が一のトラブルまでフルサポートいたします。さらに、実践事例の紹介や活用のための研修、その他豊富なサポートツールが利用可能。

子どもたちによる学習成果を披露する「STREAMチャレンジ」を毎年開催！！

STREAMチャレンジは、次世代を担う人材たちがロボットやAIなどの最先端テクノロジーを活用して社会課題に取り組み、社会実装に挑戦する探究的アクションを応援するプロジェクトです。

探究的アクションとは

01 課題発見

SDGsや企業等の本物の社会課題を発見する



02 情報収集

テクノロジーワークショップ、相談会の実施



03 課題解決

ロボット・AIを用いて課題解決策を社会実践



04 成果発表

プレゼンテーションと有識者フィードバック



2023年受賞事例

<テーマ> SDGsに貢献するPepper <チーム> 掛川北中Pepper部
学校ではさまざまな委員会活動が行われていますが、個々に活動しており、SDGsを意識して行われているとは言えないため、SDGsの関連するものを10つ選び、クイズを用いて関心を持ってもらえるようにしました。具体的には②残乳を減らす③ペルマーク・古切手の回収⑥節水に関するクイズ⑦節電に関するクイズなどです。

掛川市立北中学校

<テーマ> 世界を救う駄菓子屋 <チーム> JSS
現在、ロシアのウクライナ侵攻が問題になっていますが、ほとんどの人が行動を起こせていない、もしくはどのように行動を起こすべきなのかわからずにいるという点に着目し、募金という形で皆さんに行動を起こしていただけるよう、Pepperを活用し駄菓子の販売をし、ウクライナに寄付を贈るプロジェクトです。

寺子屋LABO 不動尊校

※「STREAM」とはSTEAM教育に(Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Arts(リベラル・アーツ)、Mathematics(数学)を統合的に学習する教育)にRobotics(ロボット工学)、Reality(現実性)、Reviewing(評価)の観点を入れ、頭文字のRを加えたものです。



Pepper ができること

探究型学習

プログラミング

Scratch ベースのプログラミングツール「Robo Blocks」を使い、ノーコードでプログラミングが可能。ChatGPT ブロックでアイデアをより具体的なカタチにでき、実社会での活用場が広がります。



生成 AI リテラシー教材

生成 AI 利用時の注意事項を学び、Pepper にプログラミングで組み込む体験を通じて、生成 AI を社会課題解決に活かす手順を学びます。その過程で、生成 AI を効果的に使いこなすためのプロンプトデザインを学ぶことができます。



スクールプレート

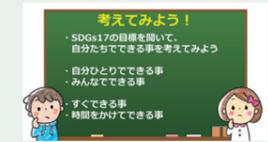
防災教育、人権、環境、情報モラルなど、合計15種類の授業で役立つプレートが予め用意されており、Pepper にアシストしてもらいながら、授業を実施することが可能です。

「情報モラル」と「情報活用」に焦点を当てた「GIGA ワークブック」



GIGA スクール端末を利用する際に留意すべき情報のリスクなどの情報モラルを学習し、情報を正しく活用する能力を育成します。

SDGs について考えてみよう！



SDGs における 17 の目標を学習し、自分たちにできることを考え、子どもたちが SDGs について意識するきっかけを提供します。

フルサポート(例)

そのまま授業セット

授業セットを使えば、先生の負担を軽減できます。



研修動画

Pepper の基本的な使い方や授業の進め方を動画で解説しています。



オプションサービス

経験豊富な専門講師によるツールの研修・学校での授業組成の支援が可能です。



ロボットと未来の社会に関する授業
STREAM教育組成支援

